

寿楽だより

第6号

H27. 1. 1

この寿楽だよりは、当店の特別なお客様のみ限定してお送りしています。

明けましておめでとうございます。
今年もよろしくお願ひ申し上げます。



割烹
仕出し

寿楽

店主 甲斐田 功
(☎ 0957-53-6181)

生活雑学

松竹梅

- ・正月の門口に松を立てたのは-----平安時代
 - ・これに竹を添えて立てたのが-----鎌倉時代
 - ・次に梅を加えて飾ったのが-----江戸時代
- 松竹梅、三つ揃うまで実に500年かかっている。
- ・松は緑鮮やかで常に青々として、その姿は強壯な男性美である。
 - ・竹はやさしく美しい姿をして真直ぐに伸び、その葉は梳いた女の髪に似て光り、風雪に耐える。
 - ・梅は古来日本の花を代表して賞でられ、百花に先がけて咲き、その色濃くて良し薄くて良し、その匂い芳し。

酒の歴史

酒造りが文献に挙げられるのは紀元前500年ごろからで、古代オリエント文明最古の文学作品「ギルガメシュ叙事詩」には、赤ワイン、白ワインを造ったと記されています。

その後、大きな変化をもたらしたのが、ヨーロッパの錬金術師たちによる蒸留技術の酒への応用で、できた強い酒をアクア・ビテ“生命の水”と呼び、主に薬酒扱いにしました。

これらの酒が改良され、ポーランドやロシアのウオツカ、フランス、イタリア、スペインなどのブランデー、スコットランドやアイルランドのウイスキー、北欧諸国のアクアビットと分化して今日飲み継がれています。

コメで作る日本酒は、水稲技術が普及した紀元前四世紀ごろから大陸や朝鮮半島の文化の影響を受けて生まれたと考えられています。

また、焼酎は十五世紀ごろ東南アジアから琉球を経て渡来した蒸留技術によって生まれたと考えられています。

一日生涯一期一会

一生に二度と会えない
人生かも知れないから
今日を最良の日として
お互いよく話をし、お茶を
飲んで語り合う。

今日一日の生活実行こそが人生のすべてである。
希望を持って生きることのできるのは、人間だけである。

1月の限定料理

睦月ご膳



(1日10食限定) 2,000円＋税

楽は苦の種 苦は楽の種

人間の心は不思議なところがあり、苦しみを耐え努力しているとその苦しみが喜びに変わる。

楽ばかりしていると本来の心が汚れた心になってしまう。

苦に耐え抜いて喜び多き人生を送りましょう。

- 高田 法胤 -